

### 市立太田高等学校アメリカ研修 3日目 (3/6)

今日から英語のクラスが始まりました。昨日のプレースメントテストの結果でクラスが決定したのですが、市立太田高校の生徒は5クラスに分かれました。クラスの人数や海外留学生の国も違うため、クラスによって教室内の雰囲気も変わってきます。他国の留学生が多いクラスに憧れていた言う生徒は、積極的に友達を作ろうと意気込んでいます。昨日、せっかくアクティビティガイドや学校スタッフと話す機会があったのにも関わらず、行動を起こせなかったことに対して、反省や後悔をしている生徒が多くいました。失敗を恐れてしまった、英語が分からず悔しいなど皆見えないところで複雑な思いを抱えています。今日からの英語クラスに対しても、英語力の上達と言うよりは、昨日の自分を上回ることが目標となっているようです。お昼休みには早速クラスで仲良くなった留学生と一緒にランチを食べに行くグループもありました。勇気を出して行動を起こした結果です。先生方からも、限られた時間の中で悔いの無いように行動することをアドバイスされていました。

午後に予定されていたハーバード大学のキャンパスツアーですが、急遽明日へ変更となり、今日はその予習と言うことで大学内のCOOPでショッピングの時間を取りました。HARVARDのロゴの入ったアイテムが人気ですが、勉強の為か英語で書かれた小説や絵本、漫画などの本を購入する生徒も。大学の門や構内の建物の写真を撮る生徒も続出し、憧れのハーバード大学に胸を躍らせていました。急なスケジュール変更でしたが、柔軟に受け入れる順応性には頼もしさを感じました。

さて、今朝は8:30を目標に登校となっていました。残念ながら間に合わなかったペアがいました。電車やバスの遅延を予想した上で余裕を持って出てきたそうですが、思った以上に遅れていたようです。ホストファミリーの家の場所、交通機関の種類はそれぞれで、しかも時間通りに運行されているとも限らないため、到着時間を予想することが難しいのは事実です。しかしながら、ちょうどいいと思われる時間のバスでは不安を感じ、一本早い便で来た結果1時間も早く学校に到着したペアもいました。どんなに早朝に家を出ることになっても、集合時間に間に合うようにと行動した結果です。彼らのように、一人一人が責任感を持って行動するためにも、明日の集合時間を何時にするかは生徒たち自身に話し合って決めてもらいました。誰かに決められた時間ではなく、自分たちで決めた時間だからこそ守ろうとする気持ちも高まるのではないかと思います。この話し合いは2年生を中心に進めてもらいました。こちらに着いてから、2年生が1年生に話しかけたり、わからないことを自然とフォローしたりと学年を超えて交流する姿をよく見るようになりました。学年も性別も関係なく16名1つのグループとしてどんどん結束は強くなっています。これからも全員でこの研修を乗り越えて行けるよう、まずは明日の朝の様子を見守りたいと思います。



明日の集合時間についてのミーティング①



②



先生方からのアドバイス



路線図を見ながら帰りの電車を確認